

本日の意見交換

新たなテクノロジー／他のサービスとの連携

- I. モビリティの連携
- II. テクノロジーとの連携・活用
- III. その他

1

I. モビリティの連携

2

現状の課題（前回までのご意見）

○ 移動手段の連続性がない

- 神戸の中心地には、鉄道・バス・自転車シェアなど、選択肢がいろいろあるが、それぞれの連続性がない
- 神戸は**点と点の間にも魅力**が詰まっている。歩いて神戸の魅力を感じるところが沢山あるので、車移動で飛ばしてしまうととてももったいない



○ 自家用車等を使った移動での課題

- 三宮駅前には車が多く、よく**渋滞**している
- **駐車場の料金設定**によって滞在時間を短くしてしまっていることもある
- 都心では**停める場所に制約**が多く、自転車で行きたい場所の近くまで行きにくい

3

モビリティの連携（前回までのご意見）

○ 回遊性・利便性を高めるサービス

- 三宮再整備に合わせて**パーク&ライド**などを推進し、LRTや自転車で移動しやすくなると、点と点がつながっていく
- コロナ禍で、車で旅行する方が増加しているため、「**指定駐車場の利用でLRTが無料乗車できるサービス**」や「**駐車場代と他の交通乗車券などが全部パッケージ化されたサービス**」があると、市内を回ってもらえる可能性が上がる
- 神戸の恵まれたロケーションを活用して「**LRT&サイクル**」も良い
- ポートループは車両が長いが、前方車両のドアからしか降りられない。**信用乗車方式***などを取り入れて、どこからでも降りられると良い

※公共交通機関を利用する際に、乗務員（運転士や車掌）が運賃の支払いをチェックせず、支払いを利用客の良心に任せる方式。すべての扉から乗降が可能となる。



4

LRTで向上する回遊性を さらに高めるために…

① 他のモビリティと連携？

- ・モビリティの接続がよくなり移動が便利に？
- ・“神戸ならではの”面白い仕組み？

● ポートループの運行概要



ポートループ連節バス協議会資料(R3.12.10)より抜粋 6

● ポートループの利用者状況（令和3年10～11月）



ポートループ連節バス協議会資料(R3.12.10)より抜粋 7

● ポートループの利用に関する実態調査を実施

ポートループの観光・通勤目的での利用についての実態調査と
回遊性向上や沿線地域の活性化などについて効果検証を行うことを目的に実施

- (1) 調査期間：令和3年11月18日（木）～11月30日（金）
- (2) 調査対象者：ポートループの利用者・非利用者
利用者：750名（平日：383名、土日祝：367名）
非利用者：216名（平日：101名、土日祝：115名）
- (3) 調査方法：対面聞き取りもしくはWeb
- (4) 調査場所：三宮駅前・新港町・ハーバーランドのバス停周辺
- (5) 調査項目：バスの利用状況、神戸都心での1日の行動予定、回答者の属性等



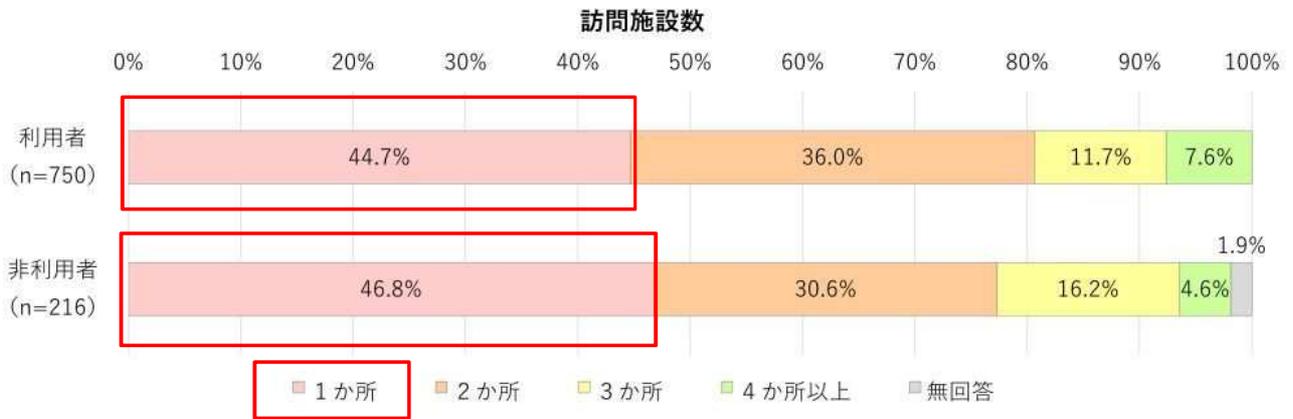
ポートループ連節バス協議会資料(R3.12.10)より抜粋 8

○ 利用者の訪問場所



ポートループ連節バス協議会資料(R3.12.10)より抜粋 9

○ 訪問施設数



ポートループ連節バス協議会資料(R3.12.10)より抜粋

10

○ 沿線施設、交通事業者等との連携（1日乗車券）



乗車運賃 210円 1日乗車券 500円（約40施設での割引・優待あり）

シティー・ループとの共通一日乗車券 大人1,000円 小人500円

ポートループ連節バス協議会資料(R3.12.10)より抜粋 11

○ 連節バス協議会での委員意見

- ポートミュージアムをピストンするトリップが多かったが、他の目的地を上手にプロモーションする必要がある
- 車内では共通一日乗車券が販売されていないので、気づかずにバスに乗り込むケースもある
- 心理的にバスに3回も乗らないだろうと思ってしまうと、「一日乗車券」が売れずバスでの回遊性が阻害されてしまう
- ポートループ運行区間の周辺イベントがスマホでわかるとよい



12

LRTが走る
未来のKOBEを
考える座談会

LRTで向上する回遊性を さらに高めるために…

- ① 他のモビリティと連携？
- ② スマホ活用や料金面のサービス？

- モビリティの接続がよくなり移動が便利に？
- 買い物や宿泊など他のサービスとの連携？

13

II. テクノロジーとの連携・活用

14

現状の課題（前回までのご意見）

○ 現状の課題

- 切符を買う手間
- 買い物をした人や、観光客の「荷物」が移動時に不便



15

テクノロジーとの連携・活用（前回までのご意見）

○ 決済や荷物からのストレスフリー

- 買い物をすると荷物があるので、財布を出さなくても乗れると良い
- 例えばマイナンバーカードを持っていると自動的に認識し、後日料金が口座から引き落とされるなどの仕組みができると乗りやすくなる
- LRTが「荷物だけ目的地に運んでくれるサービス」や、「各駅に荷物預かりスポット」があると身軽で動き回りたくなる



16

LRTが走る
未来のKOBEを
考える座談会

最先端テクノロジーで
“もっとワクワク”
“もっとストレスフリー”
に利用できないか？

- スマホや位置情報、センサーと連動？
- 顔認証や車窓をつかった仕組み？

17

現状の課題（前回までのご意見）

○ 現状の課題

- 神戸の中心地には、鉄道・バス・自転車シェアなど、実は選択肢がいろいろあるがそれぞれの**連続性がない**。また**情報も散らばっており**、市民や観光客に上手に**伝わっていない**



18

テクノロジーとの連携・活用（前回までのご意見）

○ まちの情報発信

- 観光客が見つかるまちの魅力もあるが、「**住んでいる人しか知らない情報**」が面白かったりする
- LRT車内に**掲示板**があって、自分の**好きな神戸を他人にシェア**できると良い
- **SNSの写真やハッシュタグ**で、似た趣味の人の行き先を知れると楽しい
- 日常的な用途だけでなく、季節によって発信する内容が変わるなど、特別な日を過ごすためのLRTになっていき、「**今日行きたいところ**」が見つかるものになると良い



19

○ 連節バス協議会での委員意見

- ・ ポートループはグッドデザイン賞をとり、とてもスタイリッシュ。せっかく見た目に特徴があるので、**乗っても何か特徴**があると良い
- ・ **バス自体を観光のコンテンツ**として、車内でイベントを開催するなど、魅力的なものになれば良い
- ・ 若者はSNSでの発信力がすごくあるので、活用できないか



20

LRTが走る
未来のKOBEを
考える座談会

遠方からも「LRTが走る神戸」に
訪れたいくなるような情報発信へ。

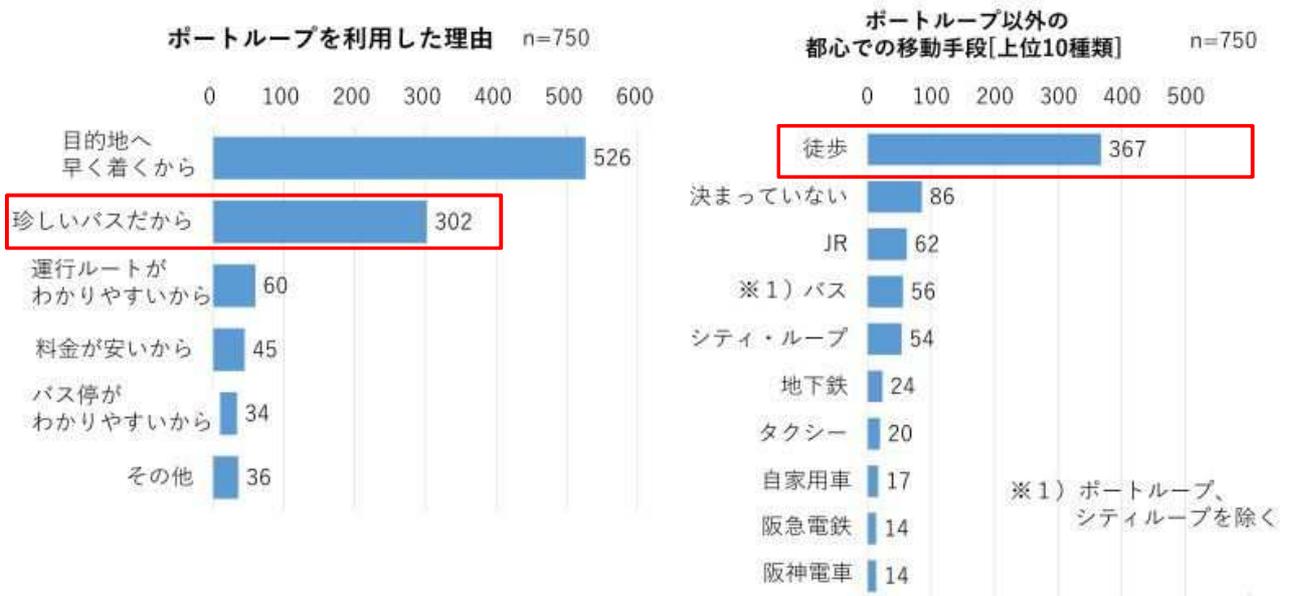
スマホやSNS、テクノロジーで何かできる？

- ・ 360° 動画？
- ・ ARや仮想空間、メタバースの活用？

21

Ⅲ. その他

○ ポートループを利用した理由、その他の交通手段



○ アンケートの回答結果（利用しなかった理由）



ポートループ連節バス協議会資料(R3.12.10)より抜粋 24

○ 連節バス協議会での委員意見

- バス停の位置が分かりにくい
- バス停自体が「**まちのスポット**」になると面白い
- バス停は、観光客へのインパクトを出しやすいので、まちのテラス空間や玄関のような機能をもたせて、進化させることができるのではないか



● 魅力的な待合空間の整備

ポートタワー前バス停の滞留空間整備



神戸芸術工科大学のご協力

壁画制作

廣中薫 准教授

空間整備

長濱伸貴 教授

安森弘昌 准教授



ポートループ連節バス協議会資料(R3.12.10)より抜粋

26

LRTが走る
未来のKOBEを
考える座談会

電停や軌道（レール）の存在で まちは変わる？

- ・電停のバリアフリー？
- ・神戸らしい電停の工夫？シンボル性？

27

報告書のとりまとめ方向性

28

報告書の構成（案）

1. 未来のまちへの期待
2. 利用者の観点
3. 利便性向上の提案
モビリティ／サービスとの連携
テクノロジーの活用
4. その他



※イラストは現時点でのイメージです 29